



# 後援会会報

## 第86号



中学入学式



高校入学式



工藤 勇一 (くどう ゆういち)

### 略歴

学校法人堀井学園 横浜創英中学・高等学校 校長(2020年4月から現職)  
東京理科大学理学部応用数学科卒業、公立学校教員、東京都教育委員会、新宿区教育委員会 教育指導課長、千代田区立麹町中学校 校長(2014年4月~2020年3月)  
内閣官房 教育再生実行会議委員(2018年8月~2021年8月)  
内閣府 規制改革推進会議専門委員(2021年8月~)  
経済産業省 産業構造審議会臨時委員(2021年6月~)

### 主な著書

- 学校の「当たり前」をやめた。-生徒も教師も変わる！(時事通信社)
- 麹町中学校の型破り校長 非常識な教え(SB新書)
- 麹町中学校長が教える 子どもが生きる力をつけるために親ができること(かんき出版)
- きみを強くする50のことば(かんき出版)
- 学校の未来はここから始まる 学校を変える、本気の教育論議(共著 教育開発研究所)
- 最新の脳研究でわかった！自律する子の育て方(共著 SB新書)
- 学校ってなんだ！日本の教育はなぜ息苦しいのか(共著 講談社)

この数年間、今まで当たり前のように続いてきた伝統が、うつつすらと消えつつある状況の中、新しい試みが、伝統と言われるような未来が見える狭間を生きてお感じしております。

その間も、後援会が活動できているのは、在校生の保護者の皆様、賛助会員の皆様からの後援があり、そして、学校教職員の皆様のご理解とご協力があるからこそと感じております。

心より感謝申し上げます。

私からは、日々考え、選択していくのだと思います。選択は、自由であります。世界は、常に、『時代を作る側を歩む人』、『作られた時代を歩む人』のどちらかに



平素より後援会活動にご理解とご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

この数年間、今まで当たり前

### これからの時代、自分がどう生きたいか？考えて行動する時

横浜創英中学・高等学校後援会 会長 飯野博勝

分かれております。

そんな狭間の時代であるからこそ、時代を作る側に立ち、学校教育を後援する組織として、地道に、楽しく皆様と協調性をもち活動をしていきたいと考えております。

結としまして、まだ、新型コロナの終息が見えておりませんが、後援会として『どんな後援が望まれているか？』を常に考え、後援会の目的に沿い、学校教職員の皆様と連携し様々な後援を考え、臨機応変に対応できるように、活動をして参ります。

そのためには、共に考え、共に作っていく仲間を求めております。

本誌をご覧の皆様には、今後とも後援会活動にご理解・ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



これからの学校は、「社会」で活躍する準備の場所が変わっていかねばなりません。「社会」で必要な経験の場を、学校

### 新時代の学校教育へ向けて

横浜創英中学・高等学校 副校長 本間朋弘

がどれだけ提供できるのか、このことが、これからの学校の大切な役割になってきます。激動の時代を生き抜くには、教科学力を培うことはもちろんですが、その反面、知識技能だけでは「社会」で活躍することはできません。自身の知識を活用しながら課題を発見し、解決をしていくリテラシーが求められます。さらに主体的に学ぶ力や学び続ける力、多様性を尊重する力や他者と協調する力、いわゆるコンピテンシーも必要となります。

「社会」が複雑に変化するなかで、一つの会社にとどまることは難しくなり、自分の生き方を何度でもリセットする経験が増えてくるでしょう。そうした選択を迫られた時に、人は自分の弱みで「社会」を生き抜こうとは

考えません。自分の強みで勝負します。自分の強みがどこにあるのか、生徒の皆さんにはその尖がりを、この創英の学び舎で見つけてほしいと切に願っています。

学校は、人が人に自分の生き方を伝える場所です。周囲にモデルになる大人や仲間が数多くいることは、学校の理想形ともいえます。「社会」とつながるための力、「社会」に貢献できる力を学校の段階から身につけて欲しい。失敗したからといって、それはたいしたことではありません。失敗から学んで挑戦をくりかえすことの経験こそが、「社会」で活躍するための養分になるはずはです。

最後に私の60年余の経験から考えて、計画通りに進めていく人生はあまり面白くありません。挑戦の芽を摘むことは、自分の未来の可能性を止めることでもありません。さらに勝つことだけにこだわるのではなく、ゴールまでの苦難の過程のなかで、自分の強みと出会う瞬間が生まれることを信じています。

# 高校1学年

## 高校1学年主任挨拶

学年主任  
林 彩子

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。特進コース119名、文理コース251名、普通コース126名、合計496名の新入生をお預かりいたしました。

学校では、一人ひとりが自分の良さを見つけ、チャレンジする中で成功と失敗の経験を重ねながら成長していける環境を整えていきます。そして、社会や環境の変化の中で、自分と異なる価値観を受け入れながらも他者と協働し、考えて行動する力を育てていきたいと思っております。3年後に創英に入学してよかったと思っていただけるよう、教員一同尽力してまいりますので、保護者の皆様にもお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。



所 属	所 属	所 属	所 属	所 属	所 属	後 列	7 組	8 組	9 組	10 組	11 組	12 組	中 列	2 組	3 組	副 主 任 組	主 任	4 組	5 組	6 組	前 列	
雪 松	新 飼	倉 一 世	佐 々 木 彩 乃	横 井 秀 郎	高 野 奈 津 美	松 岡 徹	山 本 匡 昭	田 村 奈 穂 美	市 川 浩 司	井 上 忠 道	北 田 八 千 代	三 島 恭 司	柴 山 秀 太	元 木 直 弘	中 村 源 太 郎	林 彩 子	横 山 卓 哉	落 合 未 紀 子	前 矢 大 地			
(英 語)	(理 科)	(英 語)	(国 語)	(理 科)	(保 健 体 育)	(保 健 体 育)	(国 語)	(英 語)	(数 学)	(音 楽)	(国 語)	(情 報)	(地 歴 公 民)	(数 学)	(地 歴 公 民)	(英 語)	(数 学)	(数 学)	(英 語)			

# 高校2学年

## 高校2学年主任挨拶

学年主任  
高橋 要一

進級おめでとうございます。

今年度、共学20期生・第2学年は、特進コース2クラス(文1・理1)、文理コース3クラス(文2・理1)、普通コース3クラスでスタートいたしました。一人ひとりが自律し、日々の授業だけでなく、総合学習や国内研修旅行を通じて生徒が主体となって学ぶことで充実した学校生活を送れるよう、学年団一同尽力してまいりますので、保護者の皆様にもお力添えいただけますよう、よろしくお願いいたします。



所 属	6 組	7 組	8 組	所 属	所 属	所 属	所 属	後 列	副 主 任 組	2 組	主 任	3 組	4 組	5 組	前 列
宮 澤	下 妻	猪 熊	堀 越	松 井	濱 田 ま り こ	相 川	渡 辺	坂 本	安 達	高 橋	阿 由 葉 祐 希	落 合	栗 田		
(地 歴 公 民)	(数 学)	(英 語)	(英 語)	(保 健 体 育)	(地 歴 公 民)	(理 科)	(国 語)	(国 語)	(数 学)	(数 学)	(英 語)	(国 語)	(理 科)		

# 高校3学年

## 高校3学年主任挨拶

学年主任  
高橋 博光

進級おめでとうございます。

高校生活でチャレンジしてきたことの集大成となるこの一年間を、生徒一人ひとりが自分の能力を最大限に発揮し、自己の道を切り拓いてくれることを願っております。そのために、保護者の皆様とは手を携えながら、全力で子どもたちの支援を行わせていただく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



所	所	所	所	所	14	13	12	11	所	10	所	9	後	4	3	2	副	主	5	6	7	8	前
属	属	属	属	属	組	組	組	組	属	組	属	組	列	組	組	組	主	任	組	組	組	組	列
中	小	荒	高	渡	早	奈	福	松	郷	伊	小	山		小	高	飯	相	高	榎	中	山	有	
井	松	井	村	辺	川	良	田	下	下	藤	池	本		山	橋	尾	賀	橋	本	村	田	富	
美	紀	井	恵	雄	保	宗	果	将	夏	美	礼	直		淳	英	亮	博	梓	遥	明	里	麻	
裕	江	ミ	理	太	宏	則	実	人	史	紗	一	宏		子	樹	一	光	帆	遥	子	子	里	
(理)	(数)	(家)	(国)	(英)	(数)	(情)	(保)	(理)	(理)	(英)	(保)	(英)		(数)	(数)	(国)	(地)	(保)	(国)	(国)	(英)	(英)	
科)	学)	庭)	語)	語)	学)	報)	育)	科)	科)	語)	育)	語)		学)	学)	語)	歴)	健)	語)	語)	語)	語)	



2	3	3	副	2	2	2	2	後	1	1	1	主	1	1	前
年	年	年	主	年	年	年	年	列	年	年	年	任	年	年	列
担	担	担	任	担	担	担	担		担	担	担	任	担	担	
任	任	任	任	任	任	任	任		任	任	任	任	任	任	
柏	井	黒	千	猪	田	津	田		中	清	若	大	小	松	
谷	元	田	葉	又	中	田	原		田	久	尾	森	野	口	
憲	秀	ひ	哲	滉	將	真	加		海	文	希	慶	崎	良	
義	哉	なの	也	史	貴	耶	奈		海	文	美	子	真	也	
(数)	(社)	(数)	(英)	(理)	(英)	(社)	子		(理)	(理)	(英)	(社)	樹	(保)	
学)	会)	学)	語)	科)	語)	会)	(保)		科)	科)	語)	会)	学)	健)	
							健)							体)	
							育)							育)	

# 中 学

## 中学学年主任挨拶

学年主任  
大森 慶子

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。本科コース42名、サイエンスコース80名、合計122名の新入生をお預かりいたしました。そして中学全体では267名となり新年度をスタートいたしました。

中学生は心身ともに成長します。この多感な時期に、いろいろなことにチャレンジしながら、自ら定めた目標を実現するために、学び続けられるような環境を整えていきたいと思います。また、対話を通して、自分の生き方を探究し、多様な考え方を認め尊重していく姿勢を育めるよう、教員全員でサポートしていきます。保護者の皆様には、今年度もご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

管理職の先生紹介



教頭  
稲垣 勝二



教頭  
坂口 きくえ



校長補佐  
山本 崇雄



副校長  
本間 朋弘



事務室教員

授業以外でおこまりの方は  
ご相談ください！



松本 茉愛 本間 舞 千田 和代

養護教諭

養護教諭は3人が交代  
で毎日2人勤務をして、  
みなさんの学校生活をサ  
ポートしていきます。



山川 茜

図書館司書教諭

メディアセンターは平日11:00  
から18:10まで開館してい  
ます。放課後の勉強はもちろ  
ん、ほっと一息つきたいとき  
にも是非ご来館ください。



佐藤 恵子 普川 くみ子

スクールカウンセラー

皆様、はじめまして。  
生徒たちの大切な中高6  
年間を相談室から応援  
していきます。よろしく  
お願い致します。

- 7月5日(火) 8日(金) 高校期末試験
- 7月7日(木) 8日(金) 中学期末試験
- 7月9日(土) 中1 学年保護者会
- 7月11日(月) 高校進研模試
- 7月19日(火) 学級相談日、高3 三者面談
- 7月20日(水) 終業式

これからの学校行事予定

- 5月31日(火) 高3 進研マーク模試
- 6月8日(水) 体育祭一日目
- 6月9日(木) 体育祭二日目
- 6月13日(月) 17日(金) 高3 二者・三者面談、  
中・高1、2 三者面談

お知らせ

☆後援会活動

- 【1】企画委員会  
4月23日(土) 第一回企画委員会  
制服くま作成(中止)  
5月14日(土) 第一回企画委員会  
制服くま作成
- 【2】広報委員会  
会報作成等  
4月16日(土) 第一回広報委員会  
5月 リモート等にて編集  
5月28日(土) 第二回広報委員会  
6月 第三回広報委員会(予定)  
※今後お子様の活動写真、文章等を掲載いたします。  
不都合の場合等ございましたら担任にお申し出くだ  
さいますようお願い申し上げます。
- 【3】全体委員会  
6月 後援会総会

編集後記

令和四年度広報委員会、最初の後援会会報となりました。今年度からWeb配信となり、試行錯誤の中編集作業をいたしました。今後も生徒達と保護者に向けて、学校の内部が垣間見えたり、楽しめたりするような会報誌をお届けしたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

後援会広報委員会

SOEI 情報局

暑い夏を乗り切ろう!体育館に冷風機を。

体育館へレンタル導入する予定の冷風機です。夏場暑いので、少しでも快適に活動してもらえるように、冷風機の業者と生徒会とで、デモ会を行いました。

